

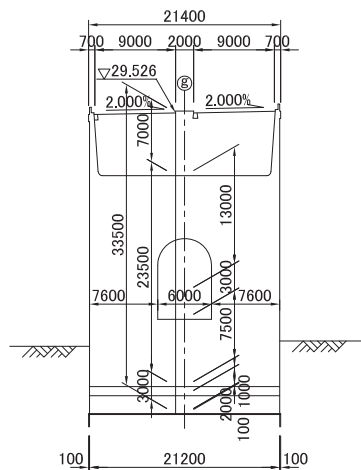
石川第二高架橋

The 2nd Ishikawa Bridge

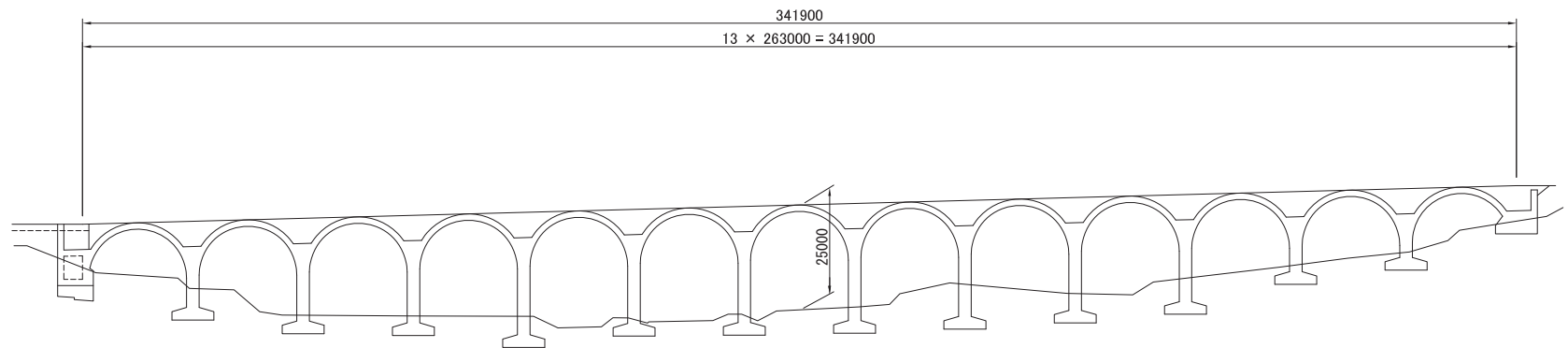
橋の原点とも言える石造りアーチ橋を想起させるコンクリートアーチ橋です。アーチ上部と橋面の間に土砂を詰めた充腹構造で、橋面には伸縮継手がなく走行性に優れ、かつ、騒音、振動も少ないことが大きな特徴です。

また、周辺環境や景観にも調和した構造美を有するとともに、圧縮に強いアーチリブと地震力をアーチリブ、橋脚で吸収、分担できる耐震性に富む橋梁形式です。

橋種(活荷重)	一等橋(TL-20, TT-43)
構造形式	13径間連続RC充腹構造アーチ橋
橋長	338.0m
スパン割	1=13@26.0m = 338.0m
所在地	沖縄県石川市
発注者	日本道路公団 沖縄建設局
完成年	1986年
昭和62年度	土木学会田中賞 作品部門受賞作品



断面図



側面図